

九州地方構造計算書偽装問題対策連絡協議会における調査状況

(平成22年1月29日現在)

特定行政庁	調査対象数	調 査 済 み									調査中
		計	不整合が判明した報告物件数						問題なし		
			偽装あり ※1			誤り等あり					
			構造耐力		偽装・誤り等の検討中	構造耐力					
○	×	○	×								
サムシングの関与物件	603	526	61	5	4	1	50	50	6	465	77
九州地方 計	597	520	60	5	4	1	49	49	6	460	77
福岡県	461	385	49	5	4	1	38	38	6	336	76
福岡県	131	131	36				33	33	3	95	
北九州市	27	27								27	
福岡市	282	206	12	5	4	1	4	4	3	※2 194	76
久留米市	14	14								14	
大牟田市	7	7	1				1	1		6	
佐賀県	45	44	2				2	2		42	1
佐賀県	31	30	2				2	2		28	1
佐賀市	14	14								14	
長崎県	27	27								27	
長崎県	16	16								16	
長崎市	8	8								8	
佐世保市	3	3								3	
熊本県	26	26	8				8	8		18	
熊本県	7	7								7	
熊本市	17	17	6				6	6		11	
八代市	2	2	2				2	2			
大分県	31	31								31	
大分県	1	1								1	
大分市	18	18								18	
宇佐市	4	4								4	
日田市	2	2								2	
別府市	6	6								6	
宮崎県	4	4								4	
宮崎県	3	3								3	
都城市	1	1								1	
鹿児島県	3	3	1				1	1		2	
鹿児島県	3	3	1				1	1		2	

注) 1月29日現在、設計図書が入手できない九州管内の276件については、調査対象から除外（これらについては耐震診断等により安全性を確認するよう特定行政庁から所有者等へ働きかけることを要請）

※1 偽装の疑いありの物件を含む

※2 姉齒物件に多数関係していた業者の関与物件調査において、調査中（H18.9.20現在）となっていた2件を含む